

八丈島 水産だより 4月号



大島桜



フリージア畑

八丈島は、例年のようにフリージアが満開。八丈富士のふもと一面には、大島桜が咲いて白雲のように見え、まさに春爛漫（らんまん）です。今年は島内の5校に53名のピカピカの小学生が入学します。



春とびの水あげ作業

■春は春とび

八丈島の漁業といったら、春はなんといっても、春とび（ハマトビウオ）とカツオです。今年はカツオ漁が例年より出遅れています。でも春とび漁は2月～3月の漁獲量は30万尾を超え、昨年引き続き好調です。春とび漁は5月頃まで続くので、カツオ漁とあわせ、大漁を祈るばかりです。

■お祝いの席での春とび料理

島の小学校入学は地域のお祭みたいなもので、家族・親せきなどがそろってお祝いします。そこで欠かせないのが、春とびと、カツオのお料理です。お祝いには、春とびの島寿司、お刺身、塩焼き、フライ、卵の煮付けなどが登場します。



島寿司



春とびの刺身

■プラス10000プロジェクト達成



東京・八丈を往復する飛行機の利用者数10%アップを目標に、昨年10月～今年3月までの半年間、島をあげての取り組みを行ってきました。おかげさまで多くの方のご協力により、3月27日に目標のプラス1万人を達成しました。このため、4月以降も運賃値下げが続きます。今回このことで八丈島民は、『何でも努力次第、出来ないことはない。』ということ、学びました。みんな喜んでます。ありがとうございました。

東京都八丈支庁産業課 TEL04996-2-1113